

インテック、AI 音声認識活用のコールセンターシステム 「CTI-One V6.1」を提供開始 ～通話内容をリアルタイムでテキスト化～

T I Sインテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡 隆之、以下インテック）は、コールセンターシステム「CTI-One for Aspire（アスパイア）」（以下、CTI-One）に NECプラットフォームズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役執行役員社長：保坂 岳深、以下 NECプラットフォームズ）が提供する「UNIVERGE Aspire WX」に対応可能にした「CTI-One V6.1」を2018年10月1日より提供開始します。

■ 「CTI-One V6.1」の主な特長

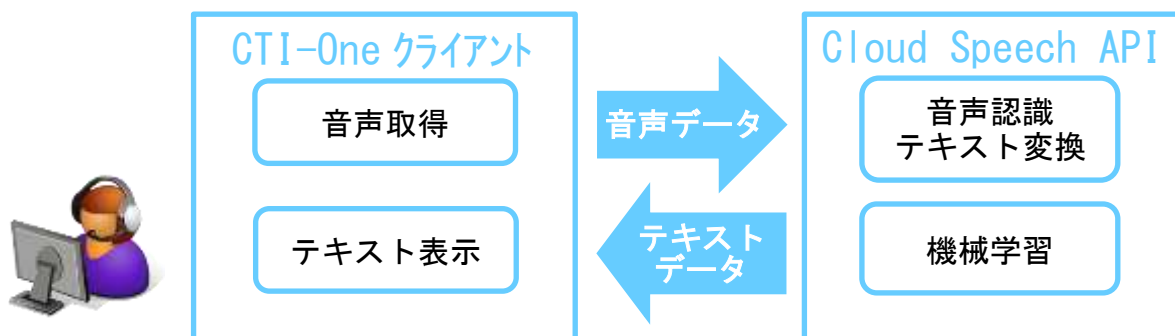
①通話内容をリアルタイムにテキスト化

- ・ Google社が提供する Cloud Speech API を活用し、通話内容をリアルタイムにテキスト化
- ・ 最新の機械学習アルゴリズムを利用し、認識精度が常に向上
- ・ Cloud Speech APIにより変換されたテキストデータを CRM システム等の応対履歴の整理に活用

②「UNIVERGE Aspire WX」対応

- ・ これまで対応していた NECプラットフォームズの Aspire シリーズ「UNIVERGE Aspire X」、 「UNIVERGE Aspire UX」に、新たに「UNIVERGE Aspire WX」にも対応
- ・ 国内市場において高いシェアを誇る NECプラットフォームズの Aspire シリーズと CTI-One を連携することで、中小規模コールセンター向けに最適なコールセンターシステムを提供

■ CTI-One と Cloud Speech API の連携イメージ



■ CTI-One について

CTI-One は、インテックが開発・販売するコールセンター構築用 CTI システムです。NECプラットフォームズのオフィスコミュニケーションゲートウェイ「UNIVERGE Aspire WX」と連携し、インテリジェント ACD(自動呼分配)、自動発信、通話録音、統計レポートなどコールセンターで必要とされる機能を低価格で提供します。

<参考>

製品ホームページ https://www.intec.co.jp/service/detail/cti_one/

インテックについて

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。特に、データセンター事業は、東京、横浜、大阪、富山などのデータセンターを高速回線で接続した高信頼性サービスを提供しています。インテックは、創業以来50余年にわたって培ってきた技術力をもとに、安全・安心、便利でSmartな、心地よい社会の実現を目指し、挑戦を続けてまいります。

T I Sインテックグループについて

T I Sインテックグループはグループ会社約60社、2万人が一体となって、それぞれの強みを活かし、日本国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客様のビジネスを支えるITサービスをご提供します。

【報道関係に関するお問い合わせ】

株式会社インテック

事業戦略推進本部 事業推進部(広報)

担当：千葉、笠井

TEL：03-5665-5101 E-Mail：press@intec.co.jp

【サービスに関するお問い合わせ】

株式会社インテック

ネットワーク&アウトソーシング事業本部 パートナービジネス推進部

担当：山田(康)

TEL：03-5665-5184 E-Mail：ctione_support@intec.co.jp